

損害保険ジャパン日本興亜株式会社(旧:日本興亜損害保険株式会社)

お客さまと被災地をつなぐ、日本の森林を守る「被災地産J-VER」の活用

当社は、東日本大震災などの被災地の早期復興と環境にやさしい地域づくりに貢献することを目的に、被災地の森林整備を支援しており、2012年8月に被災地産のオフセット・クレジット(J-VER)を調達することを発表しました。



環境にやさしい事故対応

- ▶ 補修が可能な場合は部品を交換せず修理して使用していただく
- ▶ 補修が困難な場合はリサイクル部品(エコパーツ)を活用していただく



ご利用件数に応じて当社が一定額を負担し、被災地における低炭素型復興プロジェクトから創出されるJ-VERを購入

取組の概要

支援対象のプロジェクトは、環境省とも連携して公募を行い、「被災の程度」、「プロジェクトの推進による雇用の創出効果、地域経済の活性化」などの視点から8つの広域プロジェクトを採択し、被災地の森林整備によりCO2吸収量の拡大を図るものや「がれき」を選別して木質バイオマス燃料として活用するものです。

これらのプロジェクトにおける合計オフセット量は、J-VER単独として日本最大規模の10,000t-CO2となります(2013年9月現在)。

オフセットの分類	クレジット付き商品・サービス型	認証取得(制度名)	—
取組の実施時期	2012年4月1日～(継続中)		
クレジット	クレジットの種類	J-VER	
	プロジェクトの種類	排出削減系、森林吸収系	
	プロジェクトの名称	被災地の低炭素型復興プロジェクト	
	プロジェクト実施地	岩手県、宮城県、津南町、大船渡市、釜石市他	
オフセット量	10,000tCO2		
無効化日	2013/3/28、2013/8/30		
販売数、参加者数等			
価格、参加費、クレジット費用の負担			
オフセット・プロバイダー			

オフセットの対象範囲 及び GHG排出量の算定方法	GHG排出量の削減努力
自動車保険において紙ではなくインターネットで保険約款をご確認いただく、ペーパーレスな約款などをご選択いただいたお客さま、自動車事故修理時の樹脂バンパー補修やリサイクル部品をご活用いただいたお客さまなどの日常生活に伴う温室効果ガス排出量の一部分を対象。	ペーパーレスな約款や樹脂バンパー補修やエコパーツ(リサイクル部品)の取組みは実際にお客さまにご選択いただき、ご活用いただくことで紙の製造・輸送に伴うCO2や修理時のCO2の削減が図れます。
取組んだことによるメリット・良かった点	取り組む際に工夫した点・苦労した点
本件によって被災地における間伐等の森林管理や木質バイオマスの活用等による低炭素社会の実現に貢献するだけでなく、被災地の雇用拡大や経済発展にも寄与します。	当社社員・代理店が環境保全や被災地の復興にも貢献できる商品・サービスであることを意識し、お客さまに積極的にご案内した結果、今では約7割以上のお客さまにペーパーレスな約款をご選択いただくなど、このオフセットは、被災地支援と森林整備を望むお客さまの思いが詰まった取組みともいえます。

【問い合わせ先】

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 CSR部
担当:山縣 麻由

TEL:03-3349-4322

Email:MYamagata9@sjnk.co.jp

ウェブページ: <http://www.sjnk.co.jp/csr/>